

よりよく生きる～自ら気づき、考え、行動し、学びの喜びを実感する子どもの育成～



いっしょうけんめい  
**一生懸命**

福山市立竹尋小学校  
第4学年 学年通信  
2021年(令和3年)  
11月26日(金)第12号

## 2学期いろんな行事を頑張りました!



2学期は、例年たくさんの行事があります。しかし、近年新型コロナウイルス感染症予防のため、行事を中止せざるを得ない状況が続いていました。今年は保護者の皆様のご協力もあり、多くの行事が開催できたことをうれしく思います。ありがとうございました。社会見学や体育発表会、参観日から学習発表会まで、子どもたちは一生懸命頑張りました。ひとつひとつの行事を大切に、努力することによって、「やるべきことをきちんとする。」「成功するために、みんなと協力する。」という力がつきました。2学期も残りわずかです。どんなことにも一生懸命に取り組んで、素敵な高学年になることができるよう子どもたちと共に頑張ります。これからもご協力をお願いいたします。



今年もあと少しです。色々な事を一生懸命がんばって、  
4年1組全員で良い思い出を作りましょう!

# 最近の情勢から見る，必要な力

## 2 子どもたちに求められる学力についての基本的な考え方

これからの未曾有（みぞう）の激しい変化が予想される社会においては，一人一人が困難な状況に立ち向かうことが求められるが，そのために教育は，個性を發揮し，主体的・創造的に生き，未来を切り拓（ひら）くたくましい人間の育成を目指し，直面する課題を乗り越えて生涯にわたり学び続ける力をはぐくむことが必要である。

このために子どもたちに求められる学力としての「確かな学力」とは，知識や技能はもちろんのこと，これに加えて，学ぶ意欲や，自分で課題を見付け，自ら学び，主体的に判断し，行動し，よりよく問題を解決する資質や能力等までを含めたものであり，これを個性を生かす教育の中ではぐくむことが肝要である。

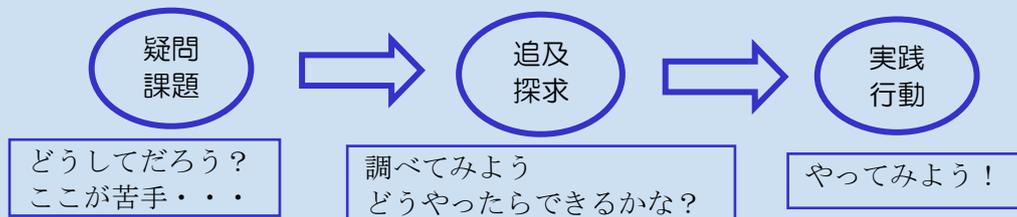
参考 文部科学省「子どもたちに求められる学力についての基本的な考え方」

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/attach/1399855.htm](https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/attach/1399855.htm)



これから子どもたちは，より変化の激しい世の中を生き抜いていかなければなりません。そのためにも，自ら考え，行動する必要があります。学校では，チャイムが鳴ってから行動するのではなく，時計を見て教室へ戻ってくることや，次の授業は何か確認して準備をするなど，自分たちで行動ができるようになってきました。次は，「これに興味がある。」「これってどうなっているのだろう。」と，様々なことに興味をもち，主体的に考えていけるようにしていきたいと思えます。

来年度は5年生，高学年になります。ぜひ，お家でもお子様と話をさせていただき，自ら考え，行動する機会を作っていただけたらと思います。これからの社会を生き抜く力をつけるために，ご協力よろしくお願ひいたします。



## 12月の納金について

学年費		4,265
積立費		2,200
給食費	255円×17日	4,335
計		¥10,800

**12月3日（金）が引き落としになります。**  
**これで2学期最後の納金になります。**  
**ご協力ありがとうございました。**

